

乳幼児健診データベースの試作

倉橋 俊至¹⁾，西田 公子¹⁾，中村 敬¹⁾

【要約】

現在地域における母子保健事業は、実施主体において、保健所と市町村に分かれている。このために健診データの総括的管理が難しく、大きな問題になっている。そこで、近年におけるコンピュータの技術発展にともない、この大きな間隙を埋める手段として、コンピュータを導入することを考えるのは当然の発想と思われる。しかしながら、コンピュータ化するためにはいくつかの条件があり、ただハードが整っているというだけでは何の利用価値もない。まず、操作者の問題として、コンピュータを操作するための基本的な技術を身につけていることが不可欠であり、次に、データそのものが、コンピュータ化に適しているものである必要があり、さらにシステムの管理維持体制が整備されていることなどが絶対条件として必要になる

われわれは前2年間において、医療・保健・福祉の分野で、稼働しているコンピュータシステムについて、ドキュメントを中心に調査し、さらにこのなかから、乳幼児健康診査データを有効に利用するために、いかなる方法でコンピュータ化すべきかについて、いくつかの具体例を検討した。そこで、今年度は乳幼児健診データをデータベース化するために、一定の設計思想を想定し、ファイル構造、項目、データの表示方法のモデルを作成した。

見出語 乳幼児健診 データベース コンピュータ

I. 研究方法

(1) 設計のための基本的考え方：

①乳幼児健診の現場で利用できる。

②専用回線で結んだネットワークといったものではなくても、気軽に利用できるものを考案する
(実現の可能性および有効利用の点から)。

③現実問題として、現場での個票の管理、日常業務統計の出力に利用できることを第一とする(業務での有効利用)。

④入力項目には融通性をもたせて、統一基本部分とユーザーのニーズに合わせて変更・追加の出来る可変部分を考慮しておく。

1) 東京都母子保健サービスセンター

⑤原則として、月・年齢別に行われる定期健診のデータが個人ファイルとして、一括して、管理ができるものとする（個人の時系列経過の把握）。

⑥データベースから特定の個人のデータや目的集団が検索できるように配慮しておく。

⑦必要な日常集計の定型メニューを作成しておく。

⑧地域全体での集計ができるように、統一基本部分（個人情報部分を除外して）のファイルの取り出しができるようにしておく。

(2) データベースの管理に関して

個人情報保護と現場での有効利用を第一の条件と考えて、健診を実施している現場（市町村または保健所）におき、個人ファイル管理の一環として利用する。

(3) ID、パスワードによるアクセス権限を徹底しておく。

(4) データ入力に関して

担当者による直接手入力や光学読みとり機による入力、一括したバッチ入力まで、地域や機関によって選択できるように配慮しておく。

II. 結果

以上の条件を基本として、以下のようなデータベースモデルを試案した。

(1) システムの概要

★ 現段階で実現し易いこと

①ハードディスクを備えたパソコン程度のハードウェアでも動作するように配慮した。

②操作およびメンテナンスの面でそれほど専門知

識を必要としないようにした。

★ 現場で役にたつこと

③現場での「個票の管理」、「日常業務統計等の出力」に利用可能とした。

④地域での実状に合わせて、項目の変更・追加のできる柔軟性を持たせた。

⑤各個人の定期健診や各種の記録などが個人ファイルとして一括管理できるように工夫した。

⑥コマンドによる操作は最低限にとどめ、簡単なメニュー操作で運用できるようにした。

★ 統一的な集計が可能なこと

⑥統一的な集計が必要な項目は共通フォーマットとし、ファイルの取り出しができるように工夫した。

⑦各ファイルに分散記録してある各データを必要に応じて選択抽出して必要な項目・条件に合致したデータ出力が比較的容易なこと

★ プライバシー保護

⑧ID、パスワードそのほかのソフトウェア上のプライバシー保護機能を持たせた。

★入力に関して

いろいろな方法が考えられるが、今回はキーボードからの直接手入力を想定して設計を行った。

(2) システムの構成

乳幼児健診のデータは、住所氏名などのいわゆる「個人情報項目」をはじめとして、妊娠中の情報や出産時の情報など「原則として初回登録時に一度だけ入力する項目」、予防接種の記録や発達

関係の情報など「経時的に順次入力していく項目」、定期健診のように「ある時点でかなりの量のデータが入力される項目」など多くの性質の異なるデータ群を扱わなければならない。その上、経過観察健診等のように「データのない個人もあれば、あるものもある項目」があり、「データの個数も定まっていない」場合が多い。さらに、身体計測値のように「数値」データもあれば、診断結果や事後措置のように「分類（カテゴリー）」データもあり、主訴や所見のように「多岐にわたる」分類項目もある。

そこで、これを解決するために、各種のデータを性格の異なるいくつかのファイルに分割して管理し、「リレーショナル」機能を活用して統合・管理する方式を採用した。具体的には、図1「ファイル構成図」に示すようにファイルを分割管理し、IDにより相互に必要な情報を参照表示する事により、各ファイル毎に必要な情報が表示できるようにした。

★ ファイルの説明

1) 「履歴ファイル」

住所・氏名等いわゆる「個人情報」と各種健診の受診状況などの「コントロール情報」などのファイルであり、ID、名前等はこのファイル上でのみ登録・更新が可能とした。

その他のファイルから、IDを「キー変数」として児の名前や生年月日などいくつかの重要な情報が参照される。また、逆に、その他のファイルから、そのファイル上での要約あるいは問題点のまとめが「履歴ファイル」上に参照表示されようとして工夫した。これらの参照情報は、元ファイル上でのみ入力・訂正が可能であり、参照状態での変

更はできないものとした。

使用上の具体的な手順としては、まずはじめにこのファイルにおいて「個人毎にユニークなID」を決定して入力し、以後はこの「ID」ですべての入力・参照等の作業、個人データの管理が行われる。

2) 共通情報ファイル

①妊娠・分娩・出生時期の情報などで、主として登録時に入力されると思われる項目

②それ以後、経時的に順次入力されていくと思われる発達関連項目や予防接種等の記録その他の項目

上記「履歴ファイル」と同一のIDを入力する事により、相互に参照が可能となるように工夫した。具体的には、IDにより名前、生年月日などを履歴ファイルから参照して表示し、逆に共通ファイル項目上の問題点のまとめを履歴ファイルから参照できるように工夫した。（この機能を図-1では「ID参照」と表示した。）

「履歴ファイル」においてシステムへの個人の登録の後、このファイルの項目を入力することとした。

3) 定期健診ファイル

現段階では「3・4カ月健診」、「1歳6カ月健診」、「3歳児健診」の3つの定期健診ファイルを用意したが、必要に応じて増減することができるようにした。

各ファイルは、健診の日付をはじめとして健診時身体計測値、主訴、診察所見、問題点と対応リスト、定期健診の要約などの項目からなり、健診によっては歯科健診、視力検診、聴力検診等の項

目を加えた。

このファイルも同様にIDにより履歴ファイルの情報を参照表示するとともにここに記入した「まとめ」を「履歴ファイル」上からも参照できる構成とした。

4) 経過観察等ファイル

このファイルは、特殊な構成のファイルであり、履歴ファイルと「ID参照」を行うと同時に、次に述べる「経観計測値ファイル」と「経観問題点ファイル」の2つのファイルから構成される。

「履歴ファイル」は個人毎に1レコードであるのに対して、経観計測値は経過観察1回毎に1レコード、経観での問題点は一連の経過観察に対して複数のレコードがあり、しかも、そのレコードの個数が一定していないところに問題があり、このような工夫をする事によって、個人毎に持てる身体計測値と問題点のデータの個数の制限がなくなった。

したがって、操作上は、このファイルでは経過観察等を行っているグループの総合的な記録となり、個々の経過観察毎に個人レコードを検索・呼出をして追加入力をする必要がある。

具体的には、経過観察1回毎に計測値ファイルの日付・各計測値を1レコード追加入力し、問題点については、新規問題点については追加入力、既入力問題点については変更・更新入力を行うようにしてあるが、実際の操作は煩雑なコマンド操作を避けるため、一定の手続き（プログラム）を呼び出して行うことができるように工夫することを考えている。

4-1) 経過観察計測値ファイル

「経過観察等ファイル」の身体計測値と実施日付等を記録した簡単な構造のファイルで、通常はこのファイルでの直接入出力は行わない。1回の経過観察等による計測値1組が1レコードである。通常は、手続き（プログラム）により、経過観察等ファイルから自動的に追加あるいは訂正・更新が行われる。

4-2) 経過観察問題点ファイル

これも同様に、通常は「経過観察等ファイル」の対応を含めた1つの問題点毎の記録を納めたファイルである。

5) 定期健診問題点ファイル

「定期1」、「定期2」、「定期3」での問題点と対応を記録するファイルで、健診ごと、問題点毎の記録である。

6) その他のファイル

①郵便番号・住所自動変換入力用

健診通知など発送用に住所に対する郵便番号が自動的に付加できる機能を用意したものである。

②主訴・所見・疾病コードリスト

これは各定期健診、経過観察健診における問題点の内容をコード化したコードリストであり、コードの追加・変更等が可能とした。

③自由に各種ファイル間から選択した項目を表示するファイル

④統一的な集計のための同一フォーマットで出力した「集計用ファイル」

(3) 入力項目（自動入力項目も含む）

【履歴ファイル項目】

(1)基礎情報

:連番 (ファイル管理用番号)
 ID :個人ID
 生年月日 :児の生年月日
 性別 :児の性別
 名前、ふりがな :児の姓名
 母の名前、ふりがな:母の姓名
 父の名前、ふりがな:父の姓名
 〒、住所、電話番号:住所、電話番号
 地区
 担当 :担当保健婦名
 分類 :利用者が設定
 特記事項 :自由記入

(2)健診情報

新生児訪問指導の実施の有無とその結果
 1カ月前後の健診の実施の有無とその結果
 3～4カ月児健診の実施の有無とその結果
 6カ月児健診の実施の有無とその結果
 9カ月児健診の実施の有無とその結果
 1歳6カ月児健診の実施の有無とその結果
 3歳児健診の実施の有無とその結果
 経過観察健診等の実施の有無とその結果
 共通項目での問題点
 健診の要約
 備考

(3)ファイル管理用情報 (自動計算項目を含む)

登録日付
 児の現時点での年月令 (Y、M)

(4)補助項目

健康保険・健康保険番号・施設入所・施設入

所日付・親権者

【共通ファイル項目】

:連番 (ファイル管理用番号)
 個人ID
 児の生年月日 (履歴ファイルから参照表示)
 母親関連の項目
 母生年月日・出産時年齢・妊娠中職業・妊娠
 中職種・妊娠前既往・妊娠歴・妊娠経過・妊
 娠中喫煙・妊娠中飲酒
 分娩時の情報項目
 分娩胎位・分娩経過・在胎週数・出生順位・
 胎数・胎順位
 出生時身体計測値 (体重・身長・胸囲・頭囲)
 アプガースコア
 出生時の情報項目
 出生時異常・NICU入院・仮死・黄疸・黄
 疸処置・哺乳力・保育器使用・酸素使用・人
 工呼吸器使用
 出生後栄養・哺乳関連項目
 栄養法・離乳月・断乳月
 発達関連項目 (可否と可能月齢)
 頸すわり・寝返り・お座り・ハイハイ・つか
 まり立ち・独歩・指さし・有意語・二語文
 マス・スクリーニング等
 先天代謝異常検査・神経芽細胞腫検査
 予防接種関連項目
 ツ反・BCG・DPT・ポリオ・麻疹・他の
 予防接種
 家庭環境等関連項目
 家族数・核家族・家庭環境・問題点・就学前
 児童数
 住居環境

地域環境

措置・紹介・コメント

居住年数・遊び場等

【定期1（3～4カ月児健診）ファイル項目】

(1) 健診情報

: 連番（ファイル管理用番号）

個人ID

児の生年月日（履歴ファイルから参照表示）

健診実施日付

日中の主な保育者

母親の職業

健診時身体計測値（身長・胸囲・頭囲）

カウプ指数

健診時主訴・健診時診察所見

内容・コード・開始・終了・判断・指導・
措置・紹介・コメント

(2) 補助項目

父の職業・父母の健康状態・児の預け時間
・保護者の養育態度

【定期2（1歳6カ月児健診）ファイル項目】

(1) 健診情報

: 連番（ファイル管理用番号）

個人ID

児の生年月日（履歴ファイルから参照表示）

健診実施日付

日中の主な保育者

母親の職業

健診時身体計測値（身長・胸囲・頭囲）

カウプ指数

健診時主訴・健診時診察所見

内容・コード・開始・終了・判断・指導・

(2) 補助項目

父の職業・父母の健康状態・児の預け時間
・保護者の養育態度

(3) 歯科健診

う歯数・処置歯・罹患型・汚れ・不正咬合
・軟組織疾患・他の歯科異常・歯科指示

【定期3（3歳児健診）ファイル項目】

(1) 健診情報

: 連番（ファイル管理用番号）

個人ID

児の生年月日（履歴ファイルから参照表示）

健診実施日付

日中の主な保育者

母親の職業

健診時身体計測値（身長・胸囲・頭囲）

カウプ指数

健診時主訴・健診時診察所見

内容・コード・開始・終了・判断・指導・
措置・紹介・コメント

(2) 補助項目

父の職業・父母の健康状態・児の預け時間
・保護者の養育態度

(3) 歯科健診

う歯数・処置歯・罹患型・汚れ・不正咬合
・軟組織疾患・他の歯科異常・歯科指示

(4) 尿検査

尿蛋白・尿糖・尿判定

(5) 視力検診

視力右・視力左・視力判定

(6) 聴覚検診

聴覚指右・聴覚指左・聴覚判定

【共通ファイル項目】

:連番 (ファイル管理用番号)

個人ID

児の生年月日 (履歴ファイルから参照表示)

登録日

経過観察の現在の状態 (観察中か終了かなど)

経過観察通算回数

経過観察等の種類 (経過観察の方法)

経過観察の理由

初回経過観察の問題点の把握方法

日中の主な保育者

母親の職業

経過観察時問題点

内容・コード・開始・終了・判断・指導・

措置・紹介・コメント

【経過観察計測値ファイル】

:連番 (ファイル管理用番号)

個人ID+問題点追番

計測年月日

身体計測 (体重・身長・胸囲・頭囲)

カウプ指数

計測時コメント

【経過観察等問題ファイル項目】

:連番 (ファイル管理用番号)

個人ID+問題点追番

入力 (登録) 年月日

問題点入力用項目

内容・コード・開始・終了・判断・指導・措

置・紹介・コメント

【定期健診問題点ファイル項目】

:連番 (ファイル管理用番号)

個人ID

個人ID+問題点追番

入力 (登録) 年月日

問題点入力用項目

問題・コード・開始・終了・判断・指導・措

置・紹介・コメント

Ⅲ. 考察

乳幼児健診の個人ファイルは一人の乳幼児の出生から最終3歳までの発育過程を記録したものであり、その内容は多岐にわたっている。これらのデータを有効利用することにより、より効率的に次代の乳幼児健診へフィードバックできるものと確信している。今回はできるだけ項目を絞り、日常の現場で台帳として、利用できる範囲にとどめた。したがって、疫学的研究や特殊な分析に用いるためには十分とはいえないので、従来の個人ファイルのなかの記録に頼らざるを得ない。すなわち、今回試作したものは乳幼児健診台帳であり、インデクスに過ぎないことをお断りしておきたい。

また、3歳児の視聴覚検診の内容は東京都方式を用いているので、地域ごとに変更して用いる必要がある。

試作に用いた市販データベースは手持ちのもの

であり、当然、多くの制限があり、実際に利用される場合には再設計の必要があるものと承知している。

また、主訴、所見に関してはコードを作成し、コード表の中から選択する方法を採用した。このコード体系は追加が可能であり、利用者による可変部分を残しておいた。

今回は時間的にパイロットスタディーはできなかったもので、実際の利用に関しての問題は十分な検討がなされていないが、パソコンを使った簡便なデータベースとして試作したので紹介した。

なお巻末にファイルの構成図（図-1）、画面

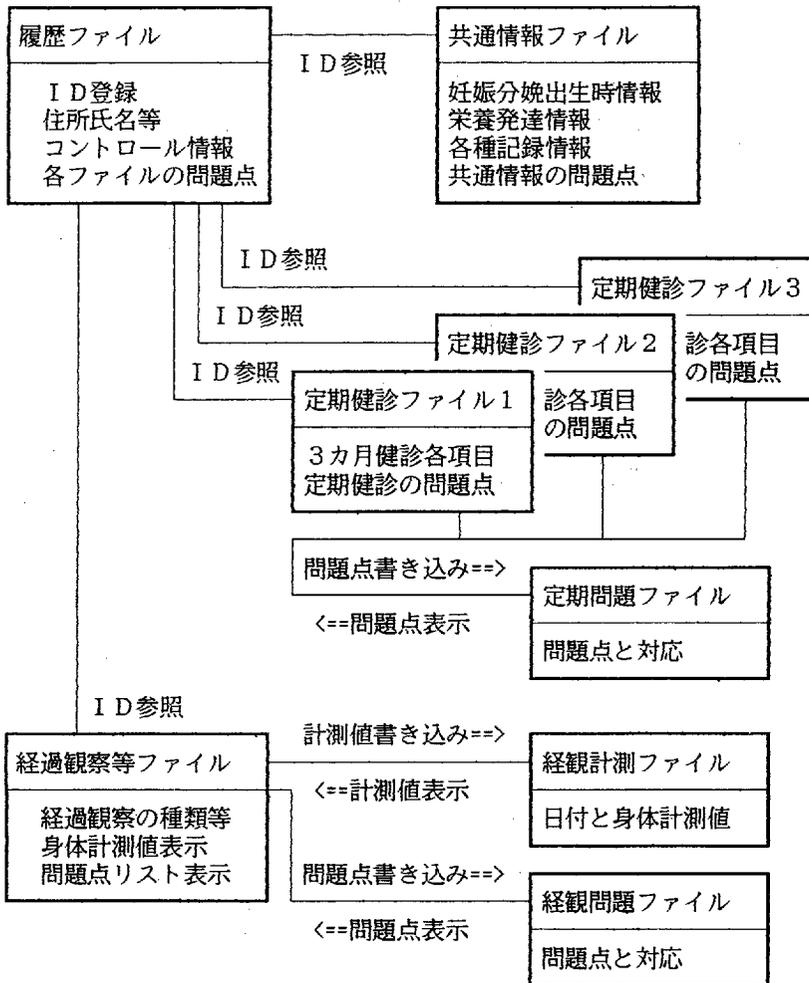
イメージでの表示、帳票形式で表した表およびコード体系を添付した。

IV. まとめ

(1) 乳幼児健診データベースの試作を、市販のデータベース・ソフトを用いて行った。

(2) 保健所や市町村の現場で簡単に扱う事が可能であり、個人ファイルの台帳として、またインデクスとして用いることに中心をおいた。

(3) 採用した項目の範囲内で集計作業が可能であり、地区診断や疫学的集計に利用することも可能にした。



註) 「ID参照」とは、各ファイル毎に入力したIDをキーとしてファイル間相互に「参照表示」する事を示す。

	【履歴ファイル】		【各参照ファイル】
児の名前、生年月日等	入力・訂正	=====>	表示
各参照ファイル毎の問題点(要約)	表示	<=====	入力・訂正

図1. ファイル構成図

ID: [910001] <=(初回登録時には, [A:F2]直前値+1を入力して下さい)
 児: 倉橋和之 [くらはしかずゆき] 性別: 男 生年月日: [91/01/10]
 母: 倉橋直美 [くらはしなおみ]
 父: 倉橋俊至 [くらはじとしゆき]
 住所: 〒[131] [東京都墨田区東向島2-8-14] TEL: [03-3614-8836]
 地区: [地区1] 担当: [保健婦1] 分類: 特記:

健診等の状況

新生児訪問:	有	問題なし	1ヵ月健診:	有	問題なし
3ヵ月健診:	有	なし			
6ヵ月健診:	有	問題なし	9ヵ月健診:	有	問題なし
1歳6月健診:	未	なし			
3歳児健診:	未	なし			
一般経観:					
共通項目問題点:	低出生体重				

要約: 双子, 問題なし
 備考: 父親が小児科医

処理フラグ: [斜線]
 登録年月日: [91/10/11]

母親 生年月日: [61/03/14] (出産時[29]歳) 妊娠中職業: [常勤] 職種: [専門・技術]
 妊娠歴: [問題なし] 妊娠前既往: [なし]
 妊娠経過: [切迫早産] 妊娠中喫煙: [なし] 飲酒: [なし]
 分娩経過: [自然] 分娩胎位: [頭位]
 出生 在胎: [37週1日] 出生順位: [第1子] 多胎の場合: [2胎の1番目]
 体重: [2510g] 身長: [50.0cm] 胸囲: [40.0cm] 頭囲: [45.0cm]
 新生児 アプガー: [8点] 仮死 黄疸 処置 哺乳 保育 酸素 人工
 出生時異常: [なし] [なし] [陰] [光線弱] [なし] [なし] [なし]
 栄養 栄養法: [混合] 離乳開始: [5ヵ月] 断乳: [11ヵ月]
 運動発達 頸定 寝返 座り ハイハイ つかまり 独歩 指差 有意 二語 検査
 可否: [+] [+] [+] [+] [+] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
 陽性化月: [4] [8] [9] [10] [9] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
 予防接種 ツ反 BCG DPT I II III DPT2 ポリオ 麻疹 その他の予防接種
 [陰性] [済] [未] [未] [未] [未] [未] [未] [未] [未] [] [] [] [] [] [] [] [] []
 家族 家族数: [4]人 核家族: [核家族] 家庭環境: [父親不在]
 共通項目の問題点: 低出生体重
 処理フラグ: [斜線]
 [910001] 倉橋和之 [くらはしかずゆき] 男 [91/01/10] 0歳11ヵ月 地区1 [保健婦1]

定 3 . FRM 3 歳児健診入力画面 乳幼児健診システム v1.1

ID: 910001 実施年月日: 91/12/14 日中の保育者: 母 母親の職業: なし
 身体計測値 体重: 15kg 身長: 90.0cm ==自動計算==カウプ指数: 0.0
 胸囲: 80.0cm 頭囲: 80.0cm

主訴: なし
 所見: なし

問題点	コード	内容	判断	指導	措置	紹介	コメント
表示							

書込

定期健診上の問題点: なし

歯科健診 虫歯 計 0本 内処置歯 0本 罹患型 歯の汚れ 不正咬合 無
 軟組織疾患 無 その他の異常 無 指示

尿検査 尿蛋白 尿糖 判定 異常なし

視力検査 右 左 判定 異常なし
 聴力検査 声 指右 指左 判定 異常なし 処理フラグ:

倉橋和之 くらはしかずゆき 男 91/01/10 0歳11ヵ月 地区1 保健婦1

経観 . FRM 乳児健診システム 経過観察等入力画面 健診システム v1.0

ID: 910001 登録: 91/05/10 状態: 終了 経過観察等の方法: 一般経過観察健診
 理由: 発育の問題 把握: 3.4ヵ月健診 保育者: 母 母親の職業: なし

問題	開始	終了	コード	内容	判断	指導	措置	紹介
表示	01	91/05/10	91/06/06	111	体重増加不良	問題なし	保健指導	なし
	02	91/10/18		継続中	231	首すわり	要経観	なし 医療機関 小児科
	03	91/12/16	91/12/16	115	大泉門(大)	問題なし	なし	なし

書込

身体計測	日付	体重	身長	胸囲	頭囲	KAUP	コメント
表示	01	91/05/10	8	60	60	60	22.2 初回だが要注意
	02	91/10/18	5	55	48	48	16.5 経過は良好
	03	91/10/28	8.5	62	61	61	22.1
	04	91/11/28	9.5	65	63	62	22.5
	05	91/12/16	10	70	70	70	20.4 安心?

備考:

問題点: 処理フラグ:

倉橋和之 くらはしかずゆき 男 91/01/10 0歳11ヵ月 地区1 保健婦1

乳幼児健診票

(1) 履歴票

I.D 西暦下2桁 年毎の連番		児の生年月日 年 月 日		性別 1: 男 2: 女			
ふりがな 児の名前		ふりがな 母の名前		ふりがな 父の名前			
住所 〒 _____ TEL: _____							
地区 1:地区1 2:地区2 3:地区3 4:地区4 5:地区5 6:		担当 1:保健婦1 2:保健婦2 3:保健婦3 4:保健婦4 5:保健婦5 6:		分類 特記事項			
健診	新生児訪問	1カ月健診	3カ月健診	6カ月健診	9カ月健診	1歳6月健診	3歳健診
実施	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:	1:未 2:有 3:無 4:不明 5:非該当 6:
問題点	1:なし 2:	1:なし 2:	1:なし 2:	1:なし 2:	1:なし 2:	1:なし 2:	1:なし 2:
経過 観察 等	経過 1:なし 2:一般経観 3:発達健診 4:療育相談 5:心理相談 6:訪問指導 7:			結果 1:非該当 2:継続 3:終了 4:中断 5:		要約	
				備考		登録年月日: ____年__月__日	
健康 保険	1: 2:国保 3:社保 4:共済 5:なし		番号: _____	福祉 施設 等	施設入所 1:なし 2:あり (____年__月__)		親権者:

(2) 共通記入項目 (初回・毎回記入)

母の生年月日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	妊娠中職業	1:なし 5:不明 2:パート 6: 3:自営 4:常勤	妊娠中職種	1:なし 5:技能・生産 2:専門・技術 6:A・I・T・IT 3:事務・管理 7:不明 4:サ・ビ・ス・販売 8:				
妊娠前既往	妊娠歴	妊娠経過	妊娠中喫煙	分娩胎位	分娩経過				
1:なし 2:心疾患 3:高血圧 4:腎疾患 5:妊娠中毒症 6:糖尿病 7:不明 8:	1:問題なし 2:流早産 3:遺伝性疾患 4:	1:正常 2:貧血 3:妊娠中毒症 4:高血圧 5:浮腫 6:蛋白尿 7:糖尿 8:感染症 9:不明 10:	1:なし 2:あり 3:不明 妊娠中飲酒 1:なし 2:あり 3:不明	1:頭位 2:骨盤位 3:不明 4:	1:自然 2:誘発 3:吸引 4:鉗子 5:帝王切開 6:不明 7:				
出生	在胎 <input type="text"/> 週 <input type="text"/> 日	アプガー <input type="text"/> 点	体重 <input type="text"/> g	身長 <input type="text"/> cm	出生順位 第 <input type="text"/> 子	多胎の場合 <input type="text"/> 胎の第 <input type="text"/> 子	胸囲 <input type="text"/> cm	頭囲 <input type="text"/> cm	
出生時異常	仮死	黄疸	黄疸処置	哺乳力	保育器使用	酸素使用	人工呼吸器使用		
1:なし 2:呼吸障害 3:不明 4:	1:なし 2:あり 3:不明	1:普通 2:強 3:遷延 4:不明	1:なし 2:光線療法 3:交換輸血 4:不明	1:普通 2:弱 3:経管栄養 4:不明	1:なし 2:あり 3:不明	1:なし 2:あり 3:不明	1:なし 2:あり 3:不明		
発達状況	頭すわり	寝返り	お座り	ハイハイ					
	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月					
	つかまり立ち	独歩	指さし	有意語	二語文				
	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月	1: - 2: ± <input type="text"/> 3: + ==> <input type="text"/> 4: 不明 カ月				
栄養	栄養法	離乳開始	断乳	検査	先天代謝異常検査	神経細胞腫検査			
	1:母乳 2:混合 3:人工 4:不明	<input type="text"/> カ月	<input type="text"/> カ月	検査	1:未 2:済 3:再 4:陽性	1:未 2:済 3:再 4:陽性			
予防接種の記録	ツ反	BCG	DPT		ポリオ		麻疹	他の予防接種	
	1:未 2:陰性 3:疑陽性 4:陽性 5:強陽性 6:	1:未 2:済 3:	1 1:未 2:済 3:	2 1:未 2:済 3:	3 1:未 2:済 3:	II 1:未 2:済 3:	1 1:未 2:済 3:	2 1:未 2:済 3:	1:未 2:単 3:MMR 4:
家庭環境	家族数 <input type="text"/> 名 核家族 1:核家族 2:その他 3:不明	地域環境	1:住宅地域 2:商業地域 3:工業地域 4:団地等	5:他 ()	住居	1:一戸建て 2: 3:	共通項目の問題点:		
			居住年数 <input type="text"/> 年	家庭環境:					

(3) 3・4カ月乳児健診

実施日	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 月 日			日中の 保育者 1:母 5: 2:祖母 3:保育所等 預ける時間 4:不明 (~)	職業 1:なし 5:不明 2:パート 6: 3:自営 4:常勤
	体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> g cm	主訴 コード及び主訴:		
胸囲 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> cm	頭囲 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> cm	所見 コード及び所見:			
問題点と対応 問題点	問題点 カテゴリ	判断	指導	事後措置	判断 1:問題なし 2:要経過観察 3:要精密健診 4:要治療 5:既に治療中 6:療育相談 7: 指導 1:なし 2:一般保健指導のみ 3:栄養指導 4:心理指導 5: 事後措置 1:なし 2:一般経過観察健診 3:発達健診 4:心理経過観察 5:医療機関等紹介 6:医療機関管理 7:地区担当保健婦 8:
1)					
2)					
3)					
4)					
5)					
要約: 3・4カ月健診の問題点:					
父の職業 1:会社員 2:自営 3:無職 4:不明 5:	健康状態 父 1:良 2:不良 () 母 1:良 2:不良 ()	保護者の養育態度 1:良好 2:			

(4) 1歳6カ月児健診

実施日	<input type="text"/> / <input type="text"/> / <input type="text"/> 年 月 日			日中の 保育者	1:母 5:	職業	1:なし 5:不明
					2:祖母		2:パート 6:
			4:不明				
身体計測値	体重	<input type="text"/> kg	身長	<input type="text"/> cm	主訴	コード及び主訴:	
	胸囲	<input type="text"/> cm	頭囲	<input type="text"/> cm			
所見	コード及び所見:						
問題点と対応問題点	問題点コード	判断	指導	事後措置	紹介	判断	
1)						1:問題なし	
2)						2:要経過観察	
3)						3:要精密健診	
4)						4:要治療	
5)						5:既に治療中	
						6:療育相談	
						7:非該当	
						8:指導	
						1:なし	
						2:一般経過観察のみ	
						3:栄養指導	
						4:心理指導	
						5:P T指導	
						6:事後措置	
						1:なし	
						2:一般経過観察健診	
						3:発達健診	
						4:心理経過観察	
						5:医療機関等紹介	
						6:医療機関管理	
						7:地区担当保健婦	
						8:	
要約:	1歳6カ月健診の問題点:			紹介	7:皮膚科		
				1:なし	8:泌尿器科		
				2:小児科	9:産婦人科		
				3:外科(小児外科)	10:		
				4:整形外科			
				5:眼科			
				6:耳鼻科			

歯科健診	歯の汚れ 1:A 2:B 3:C		父の職業	保護者の養育態度
	不正交合			
E D C B A A B C D E		1:無	2:自営	2:
		2:有	3:無職	
		2:3:4:5:6: a b c d e	4:不明	
		軟組織疾患	5:	
		1:無		
		2:有 (2:L 3:S)		
むし歯		罹患型 1:A	健康状態	
総計	本	2:B	父 1:良 2:不良	()
内処置歯	本	3:C	母 1:良 2:不良	()
		その他の異常		
		1:無		
		2:有		

(5) 3歳児健診

実施日	年 月 日			日中の保育者	1:母 5:	職業	1:なし 5:不明
					2:祖母		2:パート 6:
			3:保育所等	4:不明			
			4:不明				
身体計測値	体重	[] kg	身長	[] cm	生訴	コード及び主訴:	
	胸囲	[] cm	頭囲	[] cm			
所見	コード及び所見:						
問題点と対応問題点	問題点コード	判断	指導	事後措置	紹介	判断	
1)						1:問題なし 2:要経過観察 3:要精密健診 4:要治療 5:既に治療中 6:療育相談 7:非該当 8: 指導	
2)						1:なし 2:一般保健指導のみ 3:栄養指導 4:心理指導 5:P T指導 6: 事後措置	
3)						1:なし 2:一般経過観察健診 3:発達健診 4:心理経過観察 5:医療機関等紹介 6:医療機関管理 7:地区担当保健婦 8:	
4)							
5)							
要約:	3歳児健診の問題点:			紹介	7:皮膚科	2:一般経過観察健診	
				1:なし	8:泌尿器科	3:発達健診	
				2:小児科	9:産婦人科	4:心理経過観察	
				3:外科(小児外科)	10:	5:医療機関等紹介	
				4:整形外科		6:医療機関管理	
				5:眼科		7:地区担当保健婦	
				6:耳鼻科		8:	

歯科健診	E D C B A A B C D E	歯の汚れ	1:A 2:B 3:C	尿検査	蛋白	糖	判定
		不正交合	1:無 2:有 2:3:4:5:6: a b c d e		1:-	1:-	1:異常なし
軟組織疾患	1:無 2:有 (2:L 3:S)	視力検査	右:	判定	1:異常なし		
			左:	2:要再検			
むし歯	罹患型 1:A 2:B 3:C	その他の異常	1:無 2:有	聴覚検査	ささやき声:	判定	
					指:	1:異常なし	
総計	本	1:無	右 1:○ 左 1:○	2:要再検			
内処置歯	本	2:有	右 2:△ 左 2:△	3:要精密			
				3:×	3:×	4:	

父の職業	3:無職	健康状態	父 1:良 2:不良	母 1:良 2:不良	保護者の養育態度
1:会社員	4:不明		()	()	1:良好
2:自営	5:				2:

(6) 経過観察等

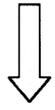
日付	登録	開始			終了		
		年	月	日	年	月	日
状態	1:継続中 2:終了 3:	方法	1:一般経過観察健診 2:発達健診 3:療育相談 4:心理相談 5:訪問指導 6:新生児訪問 7:		理由	1:低出生体重 2:発育の問題 3:発達の問題 4:言語発達の問題 5:精神・心理的問題 6:保育上の問題 7:疾病の疑い 8:	
回数	回	把握	1:通知書等 2:3・4ヵ月健診 3:6・9ヵ月健診 4:1歳6ヵ月健診 5:3歳児健診 6:訪問 7:電話・面接 8:関係機関連絡 9:				
日中の保育者	1:母 2:祖母 3:保育所等 4:不明	職業	1:なし 2:パート 3:自営 4:常勤 5:不明		主訴	診察結果	
身体計測値	NO	計測年月日	体重	身長	胸囲	頭囲	
		年 月 日	kg g	cm	cm	cm	
	1						
	2						
	3						
	4						
5							
問題点と対応	問題点	問題点	判断	指導	事後措置	紹介	判断
1)							1:問題なし 2:要経過観察 3:要精密健診 4:要治療 5:既に治療中 6:療育相談 7:非該当 8: 指導
2)							1:なし 2:一般保健指導のみ 3:栄養指導 4:心理指導 5:P T指導 6: 事後措置
3)							1:なし 2:一般経過観察健診 3:発達健診 4:心理経過観察 5:医療機関等紹介 6:医療機関管理 7:地区担当保健婦 8:
4)							
5)							
要約:			紹介				
備考:			1:なし		7:皮膚科		
経過観察等の問題点:			2:小児科		8:泌尿器科		
			3:外科(小児外科)		9:産婦人科		
			4:整形外科		10:		
			5:眼科				
			6:耳鼻科				

乳幼児健診データベースコード体系試案

1	《《発育栄養の問題》》	大分類	143 B 遊び食い	詳細
11	【発育の問題】詳細不明	中分類	143 C おちついて食べない	詳細
111	低出生体重	小分類	143 D 食事をこぼす・ちらかす	詳細
112	低体重・やせ	小分類	144 食器等の問題	小分類
112 A	低体重	詳細	144 A スプーン・フォーク等を上手に使えない	詳細
112 B	体重増加不良	詳細	144 B コップからうまく飲めない	詳細
112 C	やせ型	詳細	144 C ストローをうまく使えない	詳細
112 D	体格が小	詳細	144 D 茶碗・皿などがうまく使えない	詳細
113	過体重・肥満	小分類	144 E おはしがうまく使えない	詳細
113 A	過体重	詳細	145 食事の与えかた	小分類
113 B	肥満	詳細	144 A 食事の回数が不相当	詳細
114	低身長	小分類	144 B 食事時間が不相当	詳細
114 A	低身長	詳細	144 C 間食が不相当	詳細
114 B	身長増加不良	詳細	145 食事環境	小分類
114 C	小人症(疑い)	詳細	149 その他の食事の問題	小分類
115	頭囲の問題	小分類		
115 A	頭囲が大きい	詳細		
115 B	頭囲が小さい	詳細		
116	発育のバランスの問題	小分類		
119	その他の発育の問題	小分類		
119 A	高身長	詳細		
119 A	大泉門開大	詳細		
119 B	大泉門早期閉鎖	詳細		
119 C	頭蓋変形	詳細		
12	【授乳の問題】詳細不明	中分類		
121	授乳量が少	小分類		
121 A	母乳・ミルクを飲まない	詳細		
121 B	母乳・ミルクをいやがる	詳細		
122	授乳法の問題	小分類		
122 A	授乳回数・間隔が不相当	詳細		
122 B	授乳が不規則・むら	詳細		
122 C	授乳の仕方	詳細		
123	嘔吐等の問題	小分類		
123 A	溢乳	詳細		
123 B	吐乳	詳細		
123 C	嘔吐	詳細		
124	断乳の問題	小分類		
125	栄養法の問題	小分類		
125 A	栄養法の選択(母乳・混合・人工)	詳細		
125 B	混合栄養の方法	詳細		
129	その他の授乳の問題	小分類		
129 A	母乳・ミルクを飲み過ぎる	詳細		
13	【離乳の問題】詳細不明	中分類		
131	離乳食の量不足	小分類		
131 A	離乳食を食べない	詳細		
131 B	離乳食をいやがる	詳細		
132	離乳食の質の問題	小分類		
132 A	不適切な離乳食形態	詳細		
132 B	離乳食の栄養バランス	詳細		
132 C	離乳食の調理法	詳細		
133	離乳食の与え方の問題	小分類		
133 A	離乳食の回数が不相当	詳細		
133 B	離乳食の時間帯が不相当・不規則	詳細		
133 C	1回の離乳食の時間が長過ぎる	詳細		
134	離乳食の食べかた	小分類		
134 A	うまく噛めない	詳細		
134 B	丸呑みする	詳細		
139	その他の離乳の問題	小分類		
14	【食事の問題】詳細不明	中分類		
141	食事の量不足	小分類		
141 A	食事を食べない	詳細		
141 B	食事をいやがる	詳細		
141 C	食事を与える量が少ない	詳細		
142	食事の質の問題	小分類		
142 A	偏食	詳細		
142 B	食事の内容の偏り	詳細		
142 C	食事の栄養バランス	詳細		
142 D	食事の調理法	詳細		
143	食べかたの問題	小分類		
143 A	むら食い	詳細		
2	《《発達の問題》》	大分類		
21	【視覚の問題】詳細不明	中分類		
211	視覚発達の問題	小分類		
211 A	追視しない(乳児)	詳細		
211 B	見ているか不安	詳細		
211 C	まぶしがることが多い	詳細		
211 D	目を細めて見ることが多い	詳細		
212	斜視関連の問題	小分類		
212 A	目つきがおかしい	詳細		
212 B	斜視(疑い)	詳細		
212 C	間欠性斜視	詳細		
213	目に関する問題	小分類		
213 A	眼脂が多い(めやに)	詳細		
213 B	充血しやすい	詳細		
213 C	さかさまつげ	詳細		
213 D	なみだ目	詳細		
213 E	目の色や構造等に関する外見上の訴え	詳細		
22	【視覚の発達の問題】詳細不明	中分類		
221	聴力の問題	小分類		
221 A	音の方向に向かない	詳細		
221 B	名前を呼んでも振り向かない	詳細		
221 C	テレビ等の音量を大きくして聞く	詳細		
222	耳に関する問題	小分類		
222 A	耳垢	詳細		
222 B	耳漏(みみだれ)	詳細		
222 C	耳介の形態的問題(形、位置など)	詳細		
23	【乳児期の運動発達の問題】詳細不明	中分類		
231	頸すわり	小分類		
232	寝返り	小分類		
233	お座り	小分類		
234	ハイハイ	小分類		
235	つかまり立ち	小分類		
236	つたい歩き	小分類		
237	一人立ち	小分類		
239	その他の乳児期の運動発達の問題	小分類		
24	【幼児期の運動発達の問題】詳細不明	中分類		
241	独歩	小分類		
242	人見知り	小分類		
243	指さし	小分類		
244	指先の運動の問題	小分類		
244 A	なぐり書きしない	詳細		
244 B	積木がうまく積めない	詳細		
245	全身運動の問題	小分類		
245 A	階段の昇り降りができない	詳細		
245 B	高い所(3-5cm)から飛べない	詳細		
246	遊具	小分類		
246 A	三輪車をこげない等	詳細		
249	その他の幼児期の運動発達の問題	小分類		
25	【精神・言語発達の問題】詳細不明	中分類		
251	表情の問題	小分類		
251 A	笑わない	詳細		
251 B	表情が乏しい	詳細		
252	なん話の問題	小分類		

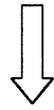
51	【育児上の相談】詳細不明	中分類	711	湿疹・皮膚炎	小分類
511	食事についての相談	小分類	711 A	乳児湿疹	詳細
512	衣服等についての相談	小分類	711 B	脂漏性湿疹	詳細
513	遊ませ方についての相談	小分類	711 C	汗疹(あせも)	詳細
514	しつけ全般についての相談	小分類	711 D	おむつ皮膚炎(おむつかぶれ)	詳細
515	旅行・外出についての相談	小分類	711 E	交門周囲型おむつ皮膚炎	詳細
519	その他の育児上の問題・相談	小分類	711 F	湿疹	詳細
519 A	よく泣く	詳細	711 G	皮膚炎	詳細
519 B	排気(げっぷ)のさせ方	詳細	711 H	接触性皮膚炎	詳細
52	【身体の訴え】詳細不明	中分類	711 I	アトピー性皮膚炎	詳細
521	反復性嘔吐	小分類	712	血管腫	小分類
522	反復性下痢	小分類	712 A	いちご状血管腫(ストロベリーマーク)	詳細
523	反復性腹痛	小分類	712 B	海綿状血管腫	詳細
524	反復性・持続性発熱	小分類	712 C	ウンナ母斑	詳細
525	病弱(病気がち・身体が弱い等)	小分類	713	母斑・色素斑	小分類
526	歯の問題	小分類	713 A	異所性蒙古斑	詳細
529	その他の身体の訴え	小分類	713 B	色素性母斑(ほくろ)	詳細
53	【医療上の相談】詳細不明	中分類	713 C	有毛性色素性母斑	詳細
531	医療機関についての相談	小分類	713 B	カフェオーレスポット	詳細
532	薬についての相談	小分類	713 C	フォン・レックリングハウゼン病(疑い)	詳細
533	疾病についての相談	小分類	719	その他の皮膚・軟部組織の疾患	小分類
534	予防接種についての相談	小分類	72	【眼科系の疾患】詳細不明	中分類
539	その他の医療上の問題	小分類	721	視力低下	小分類
6	《《所見》》	大分類	722	視機能異常	小分類
61	【全身所見】詳細不明	中分類	722 A	近視	詳細
611	貧血所見	小分類	722 B	乱視	詳細
619	その他の全身所見	小分類	723	色弱・色盲	小分類
62	【頭部・顔面・頸部所見】詳細不明	中分類	724	斜視	小分類
621	頭部所見	小分類	729	その他の眼の疾患	小分類
622	眼科的所見	小分類	73	【耳鼻咽喉科系の疾患】詳細不明	中分類
623	耳関係の所見	小分類	731	聴力障害・難聴	小分類
624	鼻関係の所見	小分類	732	中耳炎(反復性)	小分類
625	口唇・口腔関係の所見	小分類	733	副鼻腔炎(反復性)	小分類
629	その他の頭部・顔面・頸部の所見	小分類	734	扁桃肥大	小分類
63	【胸腹部所見】	中分類	739	その他の耳鼻科的疾患	小分類
631	心音等の異常所見	小分類	74	【心・血管系の疾患】詳細不明	中分類
632	喘鳴・呼吸音等の異常所見	小分類	741	先天性心疾患	小分類
633	胸部変形等の所見	小分類	741 A	TOF(フォロー四徴症)	詳細
634	腹部触診所見(腹部腫瘍等)	小分類	741 B	VSD(心室中隔欠損症)	詳細
639	その他の胸腹部の所見	小分類	743 C	ASD(心房中隔欠損症)	詳細
64	【四肢所見】	中分類	744 D	PDA(動脈管開存症)	詳細
641	四肢の異常所見	小分類	742	後天性心疾患	小分類
649	その他の四肢の所見	小分類	743	MCLS(川崎病)	小分類
65	【その他の身体所見】	中分類	744	不整脈	小分類
651	泌尿・生殖器系の異常所見	小分類	749	その他の心血管系の疾患	小分類
659	その他の身体所見	小分類	75	【呼吸器系の疾患】詳細不明	中分類
66	【運動神経系精神発達・行動面の所見】	中分類	751	新生児期の呼吸障害	小分類
661	体の緊張の異常所見	小分類	752	肺炎	小分類
662	姿勢の異常所見	小分類	753	気管支炎	小分類
663	動きの異常所見	小分類	754	喘息性気管支炎	小分類
664	反射の異常所見	小分類	755	喘息	小分類
665	運動発達面の所見	小分類	759	その他の呼吸器系の疾患	小分類
666	精神発達面の所見	小分類	76	【消化器系の疾患】詳細不明	中分類
667	行動面の所見	小分類	761	臍ヘルニア	小分類
668	言語発達面の所見	小分類	762	そけいヘルニア	小分類
669	その他の運動神経系精神発達・行動面の所見	小分類	763	肝炎	小分類
67	【検査所見等】	中分類	769	その他の消化器系疾患	小分類
671	尿検査所見	小分類	769 A	先天性肥厚性幽門狭窄症	詳細
672	血液検査所見	小分類	769 B	鎖肛	詳細
673	脳波検査所見	小分類	77	【腎・泌尿・生殖器系の疾患】詳細不明	中分類
674	心電図検査所見	小分類	771	慢性腎炎・腎不全	小分類
675	画像診断上の所見	小分類	772	急性腎炎(既往を含む)	小分類
676	アレルギー検査所見	小分類	773	尿路感染症(反復性・既往を含む)	小分類
679	その他の検査所見	小分類	774	停留嚢丸(男児)	小分類
69	【その他の異常所見】	中分類	775	嚢丸水腫・陰嚢水腫(男児)	小分類
691	その他の異常所見	小分類	775 A	嚢丸水腫	詳細
7	《《疾患名》》	大分類	775 B	陰嚢水腫	詳細
71	【皮膚・軟部組織の疾患】詳細不明	中分類	776	包茎	小分類
			779	その他の腎・泌尿・生殖器疾患	小分類
			78	【筋骨格系の疾患】詳細不明	中分類
			781	斜頸	小分類
			782	先天性股関節脱臼(疑い)	小分類

782 A	クリックサイン陽性	詳細	83	【特殊な疾患】	中分類
782 B	股関節屈伸制限	詳細	831	新生物(腫瘍)	小分類
782 C	先天性股関節脱臼	詳細	832	内分泌・栄養・代謝疾患(糖尿病など)	小分類
783	手指の異常	小分類	833	血液疾患(血友病、白血病、紫斑病など)	小分類
784	足趾の異常	小分類	834	精神的疾患	小分類
784 A	○脚・X脚	詳細	835	全身性慢性疾患(膠原病など)	小分類
784 B	内反足	詳細	839	その他の特殊な疾患	小分類
785	脊柱の異常	小分類	84	【既往・後遺症】	中分類
785 A	脊柱側弯		841	熱性けいれんの既往	小分類
786	漏斗胸	小分類	842	感染症の後遺症(髄膜炎・脳炎など)	小分類
789	その他の筋骨格系の疾患	小分類	843	事故・中毒の後遺症	小分類
79	【神経系の疾患】詳細不明	中分類	849	その他/不明の既往・後遺症	小分類
791	水頭症	小分類	85	【手術の既往】	中分類
792	小頭症	小分類	851	脳・神経系の手術の既往	小分類
793	てんかん・けいれん性疾患	小分類	851 A	水頭症シャント術の既往	詳細
794	脳性まひ(運動障害)	小分類	852	顔面・頭頸部の手術の既往	小分類
795	精神発達遅滞	小分類	853	心臓手術	小分類
799	その他の中枢神経系の疾患	小分類	854	胸・腹部内臓の手術	小分類
81	【先天異常・症候群などの疾患】	中分類	855	肛門・外陰部の手術	小分類
811	ダウン症候群	小分類	856	四肢・指趾・股関節の手術	小分類
812	その他の染色体異常	小分類	857	皮膚・軟部組織の手術	小分類
813	先天奇形(単一/非症候性)	小分類	859	その他の手術・処置の既往	小分類
814	奇形症候群・多発奇形	小分類	86	【母の疾患等の影響】詳細不明	中分類
819	その他の先天異常・症候群	小分類	861	母の感染症	小分類
82	【感染症(急性を除く)】	中分類	862	母の糖尿病	小分類
821	B型肝炎	小分類	869	その他の母の疾患等による影響	小分類
822	ATL(成人T細胞白血病)	小分類	89	【その他の疾患】詳細不明	中分類
823	AIDS(エイズ、後天性免疫不全症候群)	小分類	899	その他の疾患	小分類
829	その他の慢性感染症	小分類	900	予備	



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



【要約】

現在地域における母子保健事業は、実施主体において、保健所と市町村に分かれている。このために健診データの総括的管理がし難く、大きな問題になっている。そこで、近年におけるコンピュータの技術発展にともない、この大きな間隙を埋める手段として、コンピュータを導入することを考えるのは当然の発想と思われる。しかしながら、コンピュータ化するためにはいくつかの条件があり、ただハードが整っているというだけでは何の利用価値もない。まず、操作者の問題として、コンピュータを操作するための基本的な技術を身につけていることが不可欠であり、次に、データそのものが、コンピュータ化に適しているものである必要があり、さらにシステムの管理維持体制が整備されていることなどが絶対条件として必要になる

われわれは前2年間において、医療・保健・福祉の分野で、稼働しているコンピュータシステムについて、ドキュメントを中心に調査し、さらにこのなかから、'乳幼児健康診査データを有効に利用するために、いかなる方法でコンピュータ化すべきかについて、いくつかの具体例を検討した。そこで、今年度は乳幼児健診データをデータベース化するために、一定の設計思想を想定し、ファイル構造、項目、データの表示方法のモデルを作成した。